

21 世紀水倶楽部研究集会「排水設備の今日的課題」

1. 開催趣旨

下水道システム全体の中で私有地内の排水設備は、下水道管理者である地方公共団体の管理・監督が及ばず、適切な管理がしづらい状況にあります。これまで、不適切な設置管理で硫化水素が発生し、コンクリートが腐食したり、雨水管と汚水管の誤接続などの問題がありました。節水機器による排水量減少、温水利用の増加による下水の水温上昇、下水の有機含有率上昇、排水設備機材の変化などもあります。持続的な下水道機能の確保には、これらの箇所の管理や対策等が必要不可欠と考えられます。

そこで 21 世紀水倶楽部では、排水設備に焦点を当て、管理の現状や問題を洗い出し、今後の対策や課題解決のための方向性について議論する目的で、研究集会を開催します。

なお、この研究集会は、排水設備と取付管の課題をテーマとして連続して開催する連続研究集会「排水設備と取付管の今日的課題」の第 1 弾として行われるもので、3 月 27 日には、道路陥没の大きな原因となっている取付管を対象とする第 2 弾の研究集会「取付管の今日的課題」を開催します。

2. プログラム

■ 日本における排水設備の管理について

公益社団法人 日本下水道協会 企画調査部 経営調査課 課長 棚橋 博行 氏

■ 下水道システムとしての排水設備の問題点

下水道アドバイザー 成原 富士郎 氏

■ マンション排水設備の変遷と管理における課題

一般社団法人 日本建築設備診断機構 専務理事

株式会社 ジェス 代表取締役 安孫子 義彦 氏

■ 全体討議

3. 日程

日時：平成 25 年 1 月 30 日（水）13：30～17：30

会場：(財) 下水道新技術推進機構 8 F 中会議室